

来月の消費予報

7月の消費意欲指数は、例年並みの上昇で今年の最高値に 女性を中心に外出関連カテゴリーが前月から増加

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※6月3～7日に調査(詳細はP5)
2021年7月の消費意欲指数は48.9点。前月比は+3.7ptと上昇するも、前年比は-2.9ptの低下となりました。

7月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+3.7 ポイント

-2.9 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(7月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

7月のポイント

Point1：消費意欲に対するコロナの影響は減り、指数は例年並みの水準に回復

ボーナスシーズンを迎える7月は、例年消費意欲指数が上昇する月で、今年も前月比+3.7ptと大きく上昇し、今年の最高値となりました。自粛緩和や特別定額給付金の影響して高スコアだった前年よりは低下していますが、48.9点は7月としては例年並みの水準です。

消費意欲指数の理由(OA)をみると、「ボーナスが入った/入る(6月35件→7月56件)」や「季節柄の出費や意欲向上(6月59件→7月73件)」といった、消費にポジティブな回答は前月から増加しています(6月319件→7月380件)。また、「コロナで外出や買い物自粛(6月123件→7月74件)」「コロナへの感染不安(6月61件→7月29件)」などのコロナを要因とする消費にネガティブな回答は、前月から大きく減っています(6月236件→7月157件)。

前年と比べると、コロナに関して「自粛の反動で外出・買いたい(20年7月80件→21年7月22件)」などのポジティブな回答(20年7月216件→21年7月46件)、および「コロナで外出や買い物自粛(20年7月109件→21年7月74件)」「収入減・仕事減(20年7月59件→21年7月12件)」などのネガティブな回答(20年7月290件→21年7月157件)ともに減少しており、消費意欲に対するコロナの影響は、前年7月ほどではなくなっているようです。

一方で、「コロナの状況が緩和・収束しそう(20年7月37件→21年7月15件)」といったポジティブな回答も減少し、コロナ収束に対する見方は1年前より慎重になっていることは、今後も注視していく必要がありそうです。

Point2：「ファッション」「旅行」「化粧品」のカテゴリーが女性を中心に前月比増

「特に買いたいモノ/利用したいカテゴリーがある」人は28.9%で、前月比は+1.2ptで微増、前年比は-4.0ptと低下しました。

カテゴリー別の消費意向では、前月比で「ファッション」「旅行」「化粧品」の3カテゴリーが20件以上増加しており、特に女性での増加が目立ちます(「ファッション」:+31件「旅行」:+20件「化粧品」:+21件)。また、前年比では、「化粧品」のみ20件以上増加で、「外出」「旅行」「レジャー」「家電・AV」「PC・周辺機器」は20件以上減少しています。

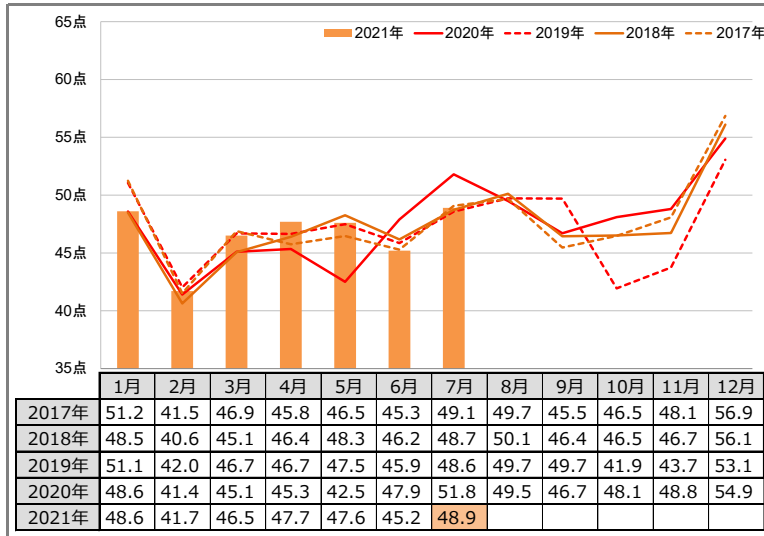
昨年、自粛への反動やイエナカ充実で消費意向が高まっていたカテゴリーは落ち着きを見せていますが、女性を中心に外出を意識したカテゴリーは前月より増加しています。

消費意欲指数

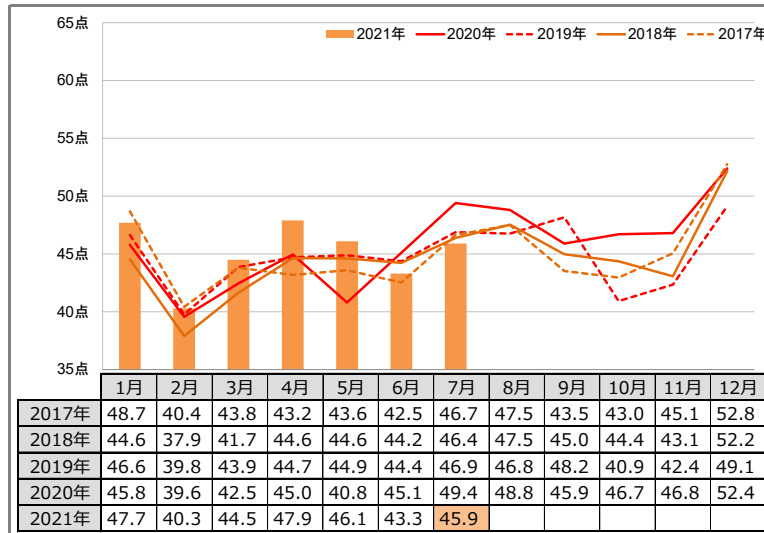
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

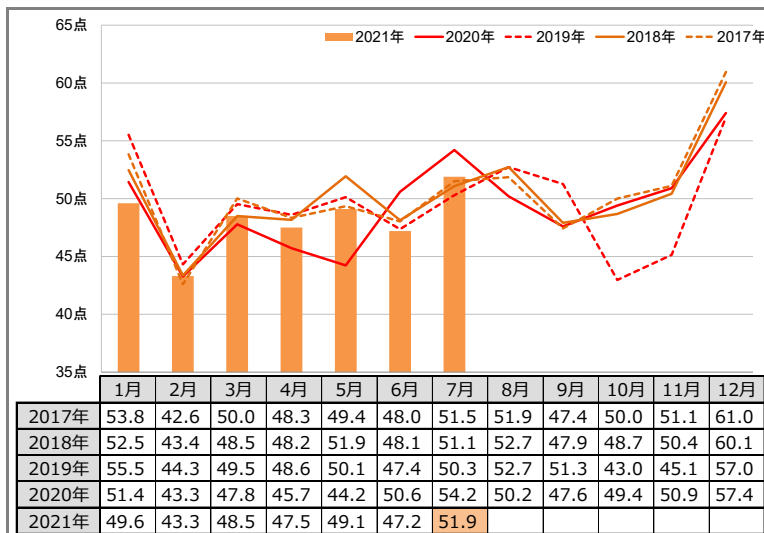
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						21年7月比較	
	21年2月	21年3月	21年4月	21年5月	21年6月	21年7月	前月比	前年比
全体	41.7	46.5	47.7	47.6	45.2	48.9	3.7	-2.9
男性	40.3	44.5	47.9	46.1	43.3	45.9	2.6	-3.5
女性	43.3	48.5	47.5	49.1	47.2	51.9	4.7	-2.3
20代	41.1	48.0	50.3	49.7	46.9	52.1	5.1	-5.4
30代	42.6	47.6	48.2	49.9	46.5	50.6	4.1	-2.3
40代	41.1	47.2	49.1	47.0	47.2	47.9	0.6	-3.0
50代	41.4	42.6	44.6	45.1	41.1	45.9	4.7	-2.1
60代	42.7	47.8	46.6	47.2	44.7	49.3	4.6	-1.9

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【季節柄の出費や意欲向上】>

- ・服とかファッション系をたくさん買いたいから(83点・男性20歳・兵庫県)
- ・暑くなってきたので、様々な冷感グッズが欲しいから(80点・男性36歳・東京都)
- ・夏だから気分が高揚(70点・男性42歳・千葉県)
- ・飲料、家電、食品など夏になるので出費が増える(70点・男性51歳・三重県)
- ・夏を前にクーラーが古いので買い替え時期に来ているので(95点・男性68歳・大阪府)
- ・夏だから新しい事がしたくなる(80点・女性25歳・愛知県)
- ・夏にむけて新しいものがほしくなる(80点・女性37歳・大阪府)
- ・夏になるので、夏服を買ったり、夏らしいジュエリーを買うと思うので、意欲は高まっています(70点・女性46歳・神奈川県)
- ・コロナは、とりあえず置いておいて、夏になると毎年バカンスを計画して、気分的に盛り上がるシーズンだから(80点・女性53歳・愛知県)
- ・暑いのでアイスやジュースがほしくなる。また、tシャツなどもカラフルなものが多く、ほしくなる(80点・女性65歳・千葉県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【ボーナスが入った/入る】>

- ・ボーナス後のため(80点・男性29歳・愛知県)
- ・ボーナスが入って、何か買おうと思うから(80点・男性35歳・埼玉県)
- ・厳しいコロナの中、ボーナスが普通にあれば、少しは好きなものを買えるのではないと思う(80点・男性48歳・兵庫県)
- ・ボーナスがあるから(75点・男性53歳・東京都)
- ・現役時代の収入に比べ1/3程度に減額となったが欲求は抑えていても徐々に甘くなる。6月はボーナスがあるので、7月は気が緩む気がする(60点・男性61歳・岐阜県)
- ・旦那さんのボーナスが6月末なので7月は色々買い物を楽しみたい(85点・女性25歳・愛知県)
- ・常に欲しいものはあるが、買うならボーナス後になるし、夏は家族の誕生日や記念日などがあるので(80点・女性37歳・奈良県)
- ・まだわからないけど、6月中旬ごろに賞与が出るかもしれないから、そうしたら今までガマンしてたものが購入出来る可能性がある(90点・女性46歳・神奈川県)
- ・ボーナスで、何か購入したいです(80点・女性58歳・千葉県)
- ・来月は賞与が支給される予定。コロナ禍で我慢していたこともあり、少し派手に使いたいが、先のことを考えると少し躊躇(70点・女性61歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(5月6日~10日)後より今回調査(6月3日~8日)まで

- 5月11日 大阪府、死者数最多の55人 全国の重症者数1,176人
- 5月14日 緊急事態宣言の対象拡大(北海道、岡山、広島)、重点措置の対象拡大(群馬・石川・熊本)
- 5月17日 東京都・大阪府 ワクチン大規模接種、予約開始
- 5月20日 緊急事態宣言、沖縄を追加(5月23日~6月20日)
- 5月24日 15府県、独自にワクチン接種会場設置
- 5月28日 緊急事態宣言、9都道府県で6月20日まで延長決定
- 6月1日 五輪、海外選手団が来日 国内ワクチン接種1千万人超す

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2021年7月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	28.9	1.2	-4.0
男性	24.4	-1.4	-7.1
女性	33.5	3.8	-0.7

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(434人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	251	+29	-18
2	食品	207	+1	+6
3	外食	188	+18	-59
4	旅行	153	+27	-45
5	飲料	149	-2	+1
6	化粧品	141	+24	+23
7	理美容	131	+5	-4
8	日用品	129	+11	+16
9	書籍・エンタメ	128	+10	-7
10	レジャー	117	+5	-25
11	家電・AV	116	+4	-39
12	インテリア用品	85	+10	+14
13	装飾品	75	+7	-3
14	パソコン・タブレット・周辺機器	58	+5	-24
15	車・バイク	55	+18	+17
16	スマートフォン・携帯電話	46	-2	-12

参考:男性(185人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	83	-2	-20
2	食品	80	-10	-10
3	外食	77	+4	-32
4	旅行	73	+7	-29
5	飲料	64	-11	-3
5	家電・AV	64	+3	-19
7	書籍・エンタメ	63	±0	-16
8	レジャー	58	+2	-17
9	車・バイク	45	+16	+16
10	パソコン・タブレット・周辺機器	41	-3	-21
11	日用品	40	-2	+4
12	装飾品	32	+4	-2
13	スマートフォン・携帯電話	29	-1	-9
14	インテリア用品	27	-4	+8
15	理美容	26	+1	-7
16	化粧品	20	+3	+6

参考:女性(249人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	168	+31	+2
2	食品	127	+11	+16
3	化粧品	121	+21	+17
4	外食	111	+14	-27
5	理美容	105	+4	+3
6	日用品	89	+13	+12
7	飲料	85	+9	+4
8	旅行	80	+20	-16
9	書籍・エンタメ	65	+10	+9
10	レジャー	59	+3	-8
11	インテリア用品	58	+14	+6
12	家電・AV	52	+1	-20
13	装飾品	43	+3	-1
14	パソコン・タブレット・周辺機器	17	+8	-3
14	スマートフォン・携帯電話	17	-1	-3
16	車・バイク	10	+2	+1

<全体にのみ下記基準で色付け>

- :前月比/前年比で20人以上増加
- :前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
調査対象者	20～69歳の男女					
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
サンプル数	合計1,500人					
	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500
調査方法	インターネット調査					
調査時期	2021年6月3日(木)～7日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)					
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ					

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、6/18付で「2021年6月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2021/06/20210618.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

問い合わせ先 株式会社博報堂 広報室(寺村) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2021-07/>)からダウンロードしていただけます。